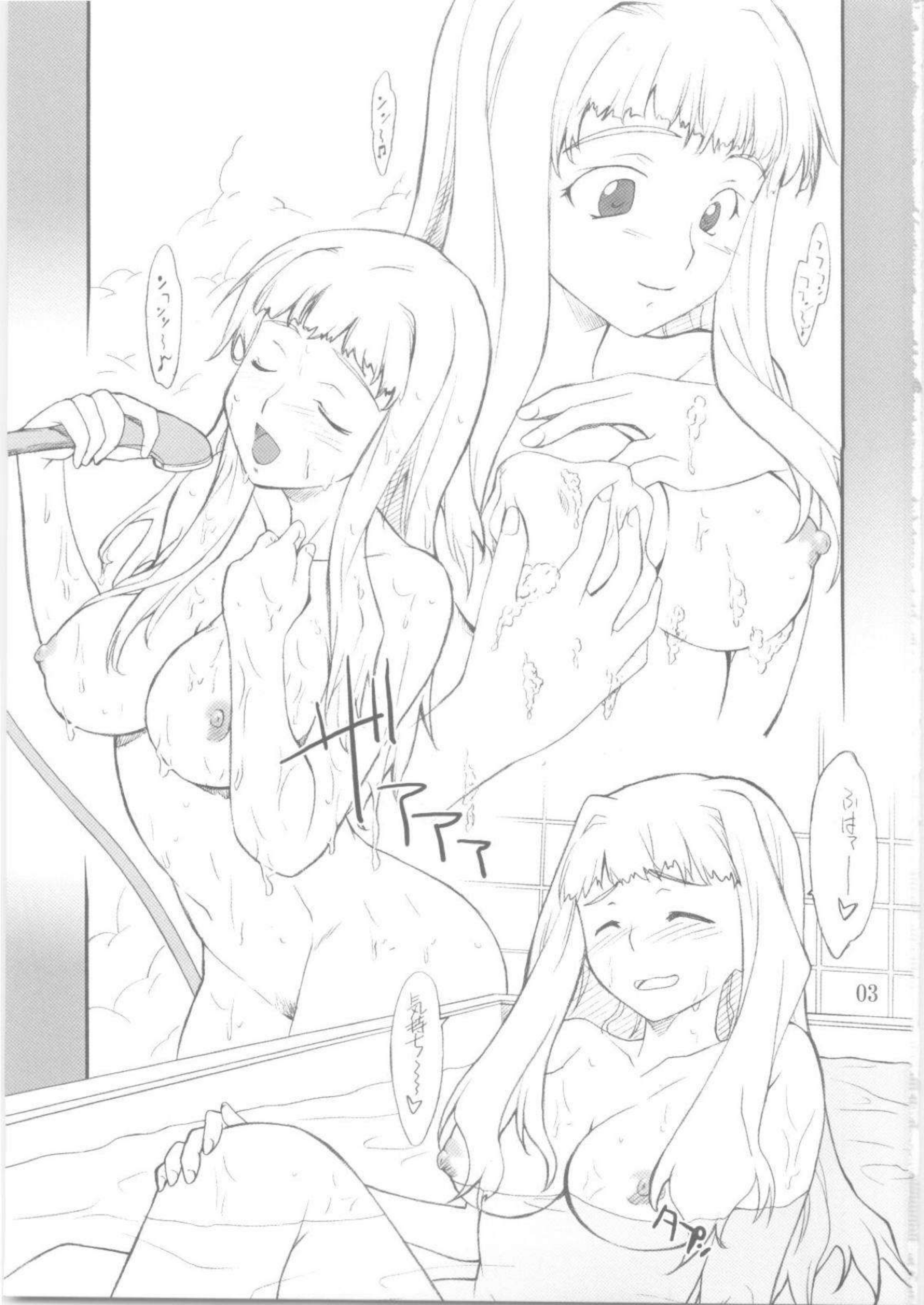




雪之ちゃんといろいろ…

成年指定



ソソソソソソ

ソソソ

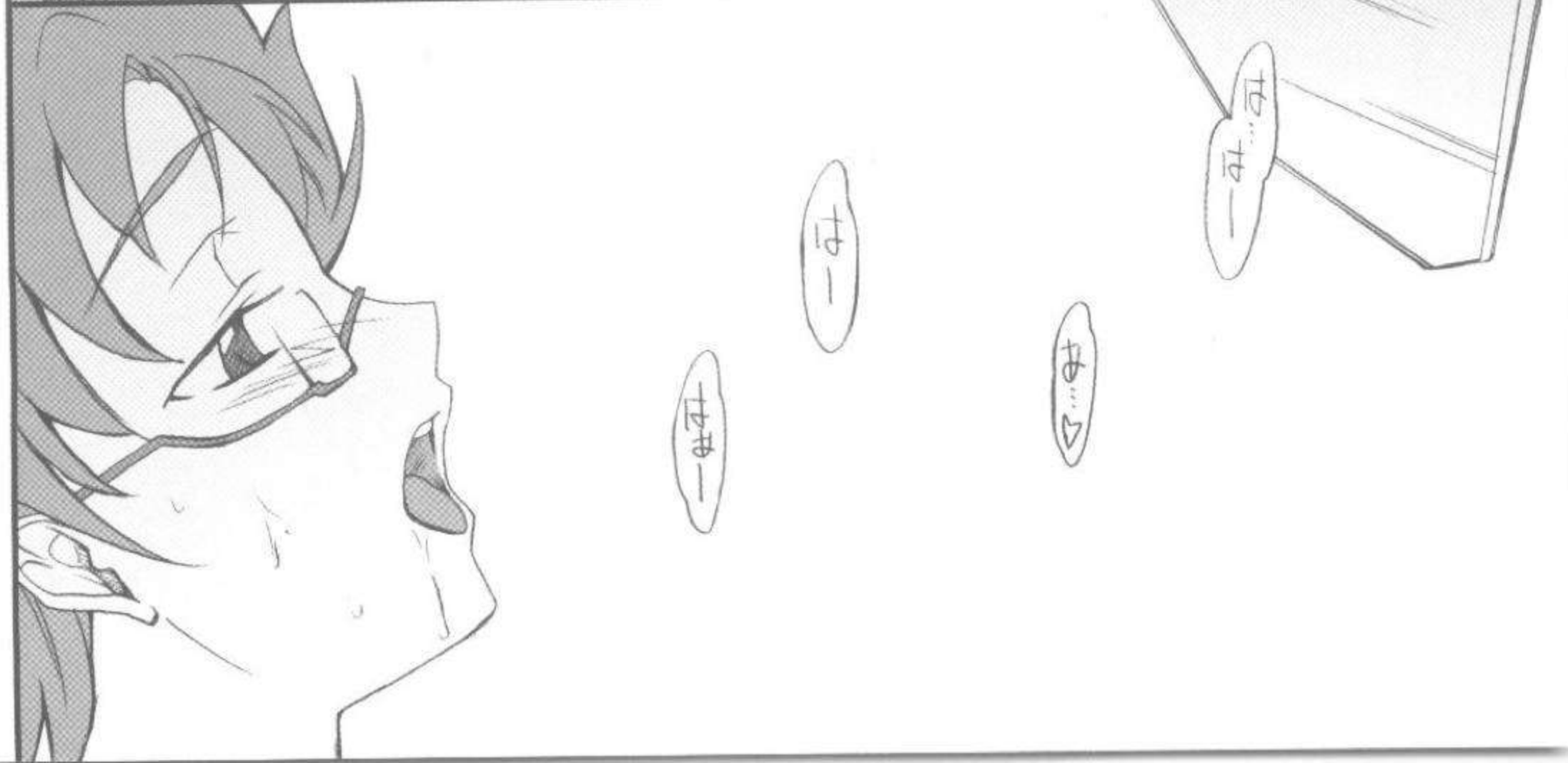
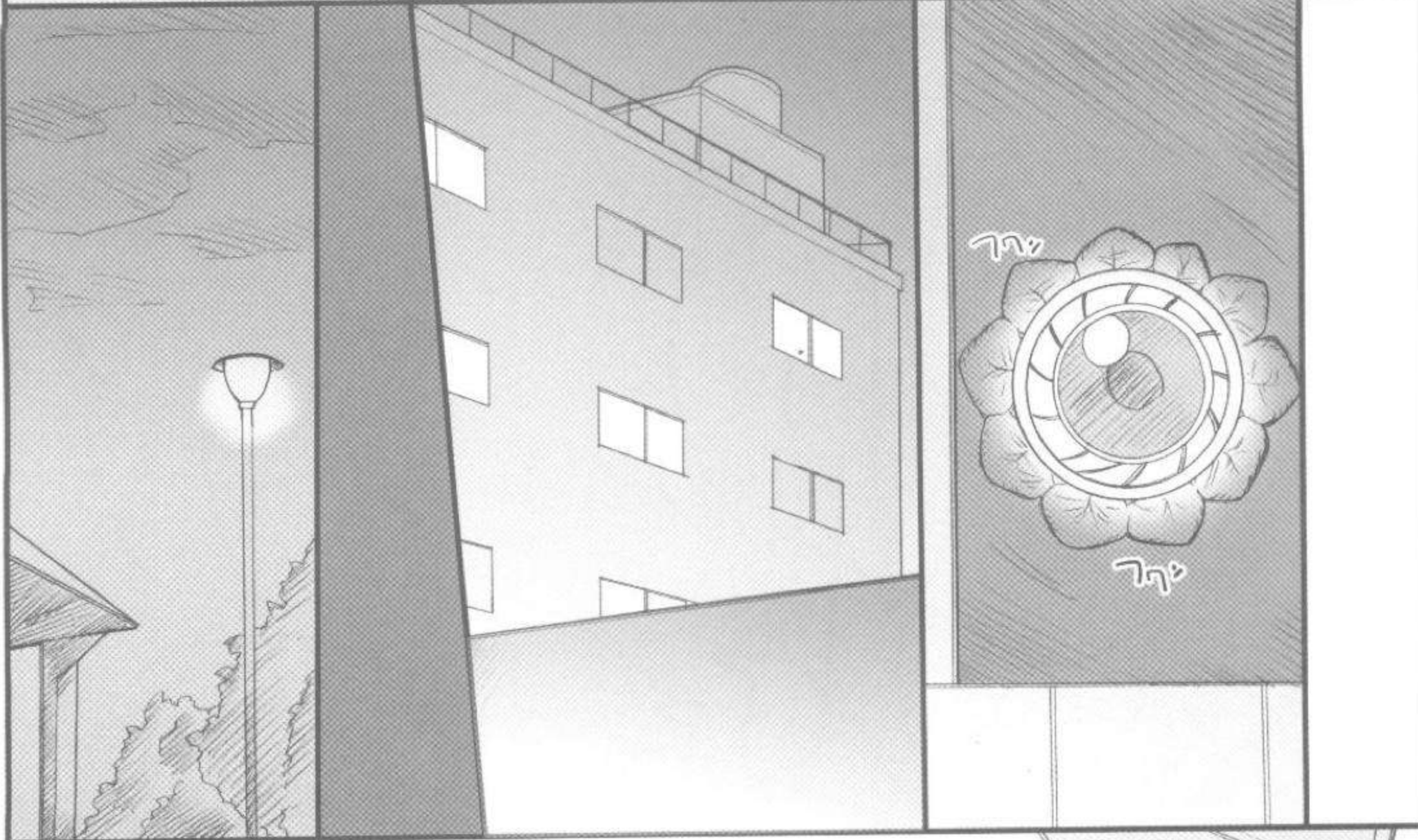
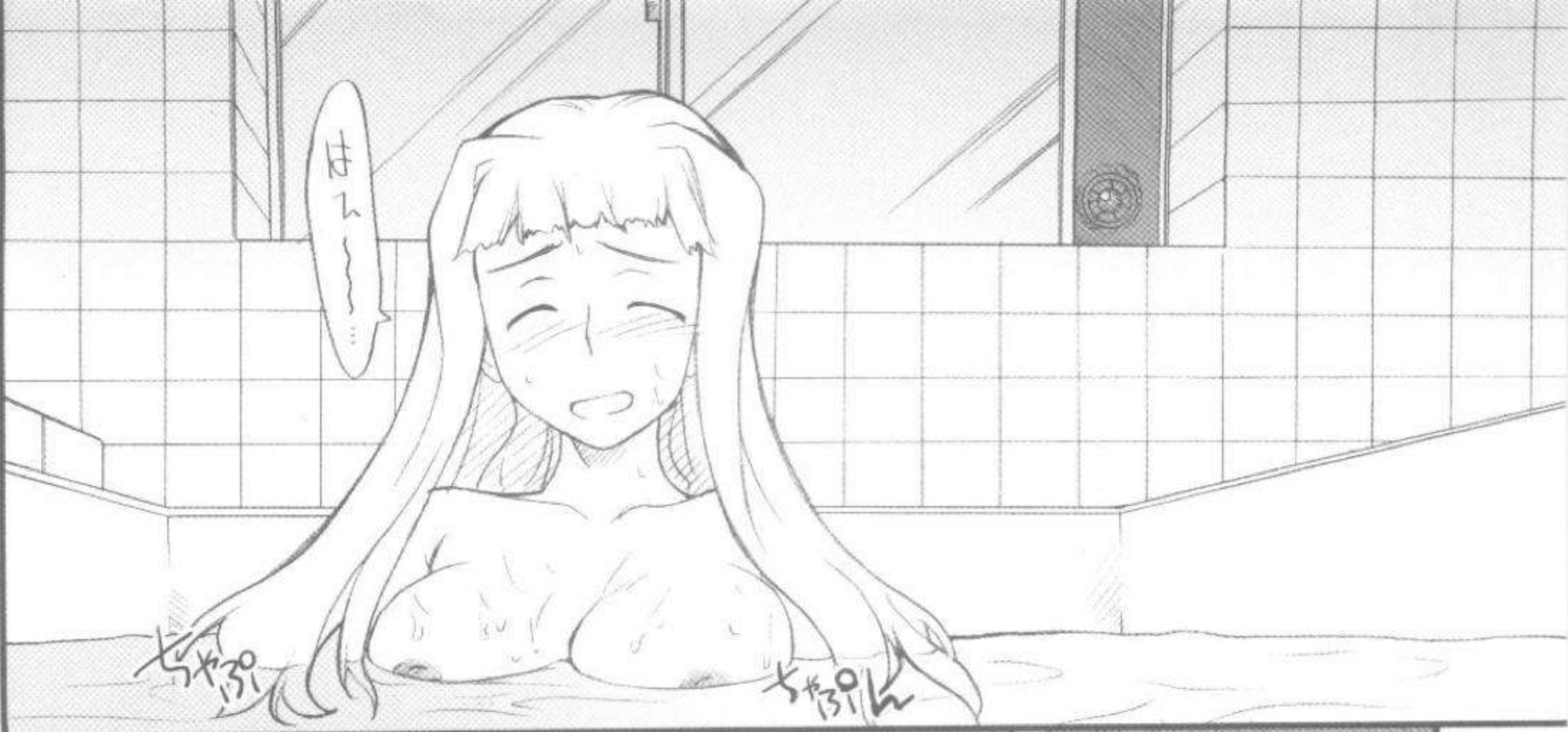
ソソソソソソ

ソソソソソソ

ソソソソソソ

ソソソソソソ

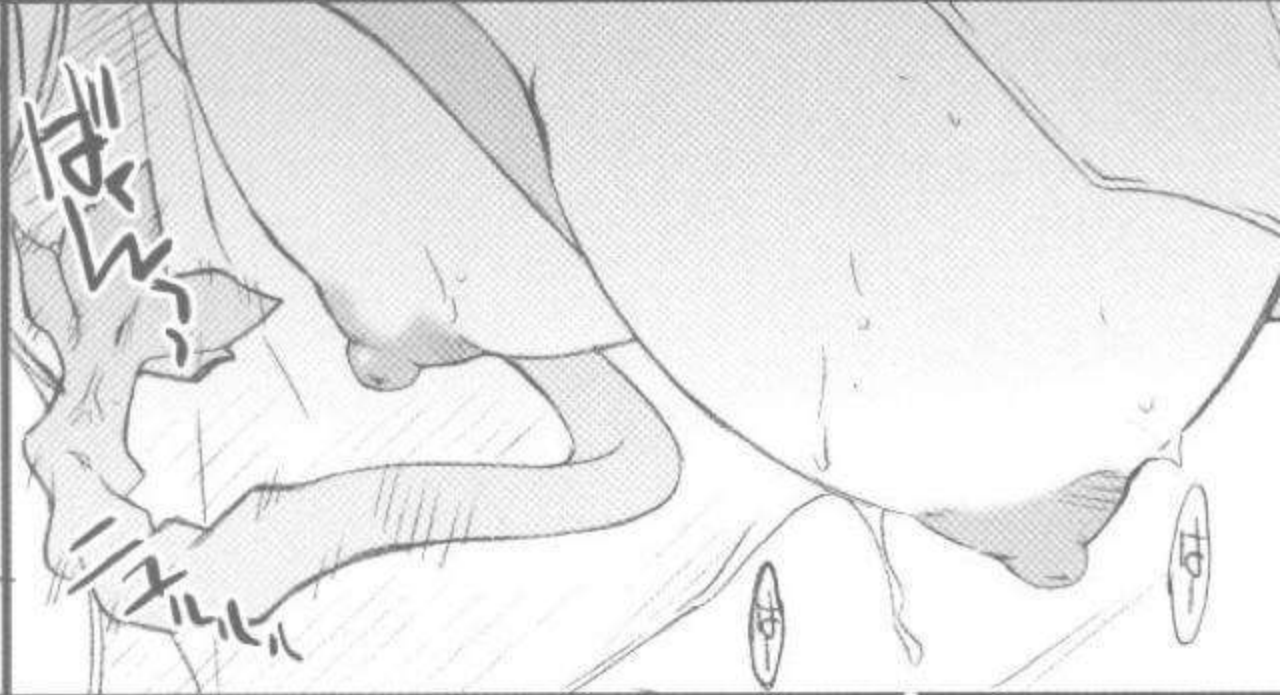
ソソソ













東で轟く

轟く

轟く

轟く

轟く

轟く

轟く

轟く

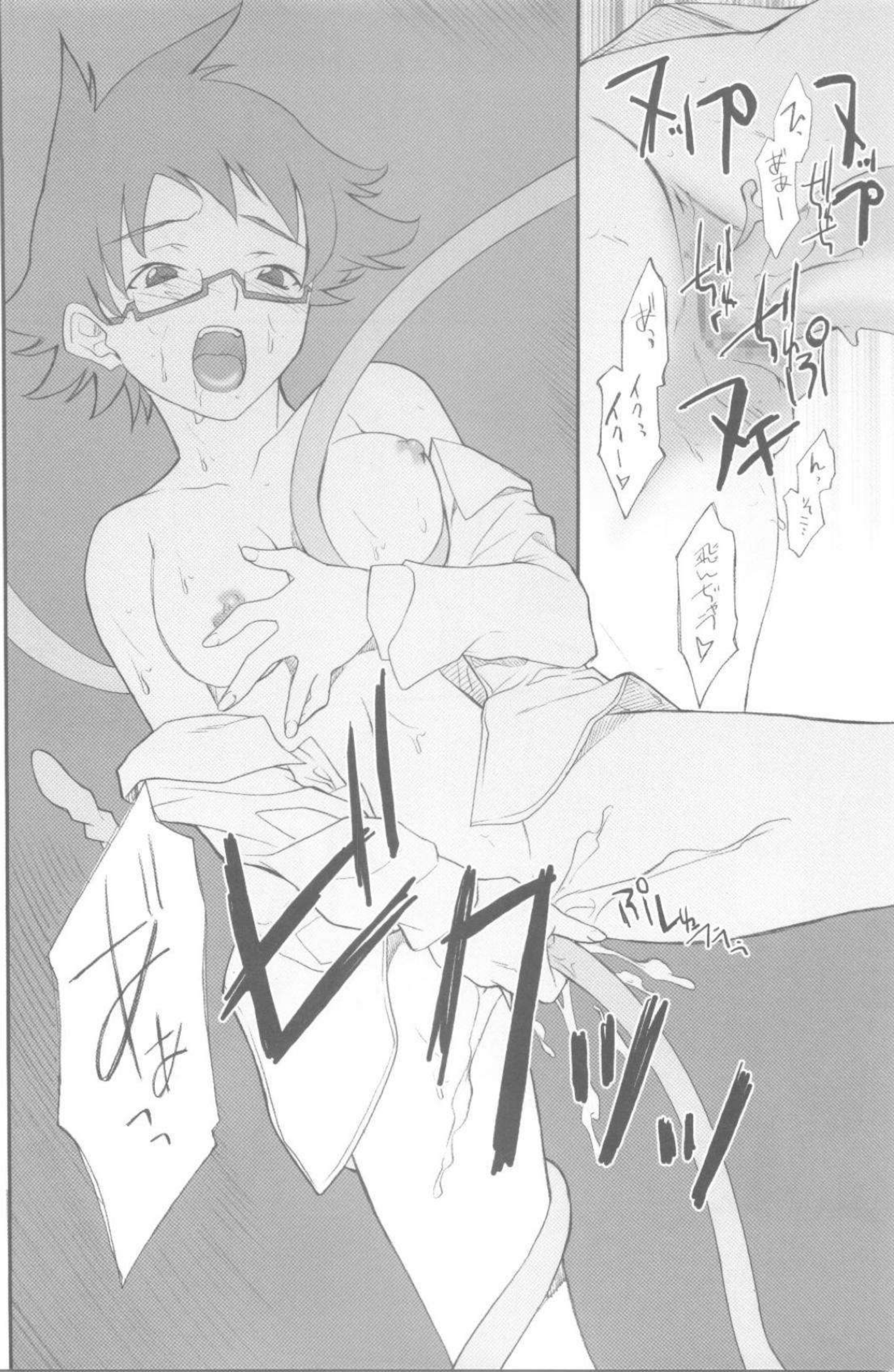
轟く

轟く

轟く

轟く

轟く







おれー!?

夜更けに
みんなLLOD
ナニレゾウ
おれー?!



ーその制服
お前の子の
生徒か?

命、命か
変な生物
いなか毛?

あせー
おれー!

夜更けにニヤリ
窓から抜け出し
オニニ耽る甘か!

いい趣味してん
じゃん、



俺達と抜け出して
またLLODよー!

お前と一緒
遊ばねーぞ

か
まま



ニんから遊ばに行く
トコだんおかほ...

俺達、趣味が
合ってるだろさマア



いま
イヤだ、て言っても
逃がす気は、更々
ないけどよー

おいっ、そんな
暴れんなよっ
静かにして
なっ!!

いっ、嫌だ
やめな
っ

カ
嫌
カ
嫌



ほら、終われたー！
どうぞ？ 動けない
だろ？

お前のシャツを
代用して 結んだ
んだ...

……もう
逃がらんないぜ

お
お
お
お

カキキム
ズン



どうどう...

素直に言うコト
聞ていれど

ん
はっ

ん
ん

痛い事は何ぞ
きんぢから

むしろイイ気持ぢ

お前ぢって
その方が金
いぢらう?

何ぢお前
ミンツからスレんぢ
ニんぢにやして

!!
ちぢ

ちぢ
ちぢ
ちぢ
ちぢ
ちぢ
ちぢ

オナニの
モノぢぢないな
新しと染み出して
るぢ



ふぢけ濡れ

いりや
長か

必要もないな

身しろよ

後毛つかえて
よんぢ

いぢ
挿入れたせ

ん
ん

ん



ん
ん









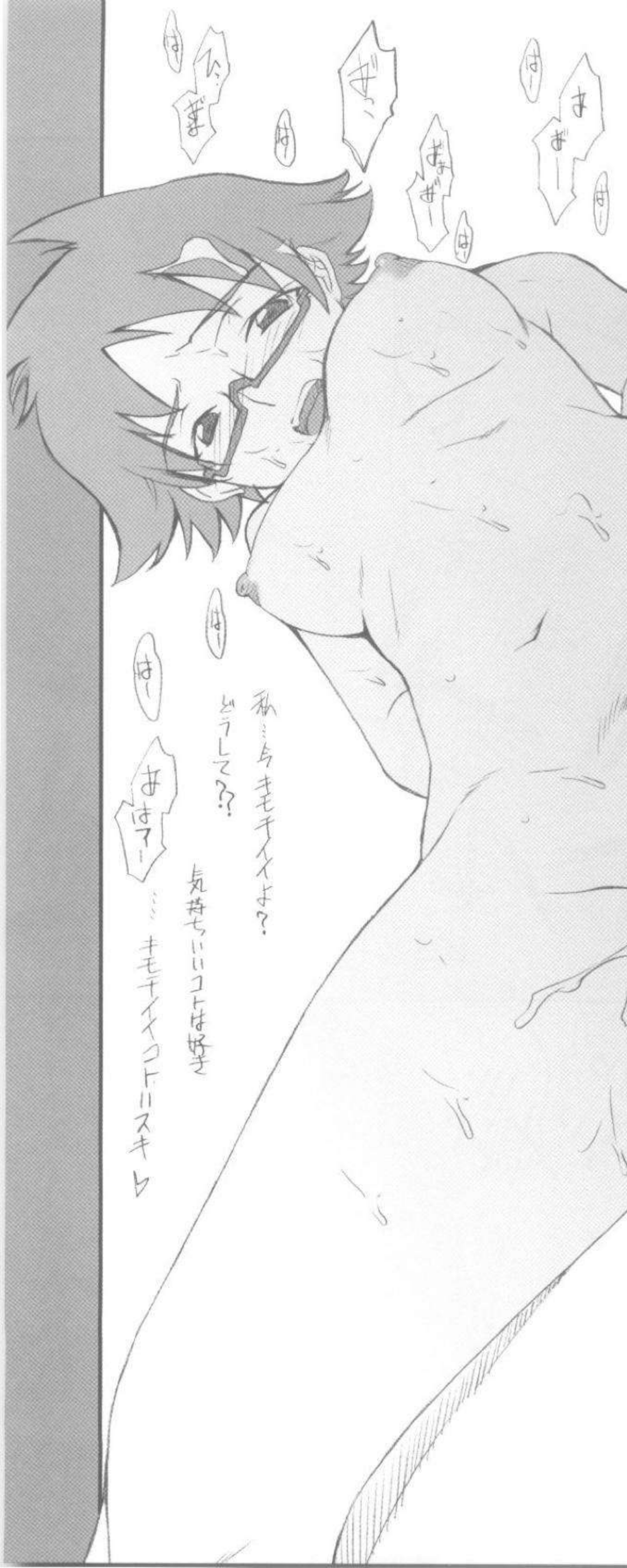
—— どうしてこんなコトに
なっちゃったの……

——…イヤイヤコトだと解かなくて
知っていて私は逃さないと
アイマスクを用いて執っていた……

これそれは自分の欲求を満たすための
それか私を気持よくさせて
くれるのを知って……から……

——…キモキイコトは好き
嫌なコトを全て忘れさせて
くれるから……

——…アハハ……



私……今キモキイイよ？
どうして？

気持ちいいコトは好き

……キモキイコトは好き

おはアハ

おはアハ

……キモキイコトは好き





仕事の人々...

仕事の人々...



胸がドキこなるわう
よこもんびやう



ハハハ...4Pなんて
どうどう体験できる
もんよなにせ



「なア
息持ちがいいのかい。
肩とマゴツツ同時に奥が
ぬてア。もうとまたにかア」

「へへ...
腰加減やししい
動もに、ちこまちな
快感を得ようと
かンパつてゐるぜ」

「まア... ままから
キョキキニ締め付け
くるぜ」



「解かりにくい事
言うんですよ。息持ち
人々のか？ 悪い
のか？」

「アハッ... アハッ...
知らな、まア...
知らな、まア...」

「アハッ... アハッ...
魔トマウラニ... 奪はるまうに
熱いカ」



アッ

はい
おはよう

はい

はい
川村お前
犯すまじろ？
見ろニヤ

はい

はい

はい
犯すまじ
干シホムニヤ

はい

はい
一ヶ月分は
ヤッたカシジヤ

はい

はい
凍んかけち
まてるヤ
ぬーかよ

はい

……そういえば
さ、まからん気になては
いたのねカシニヤ
執行部の珠洲と
いつも一緒にはるヤツと
違つか？

……そういせ
いたま……そんな
ヤツ……

はい
オタに珠洲のヤツも
蒸とせるんヤ
ぬーか？

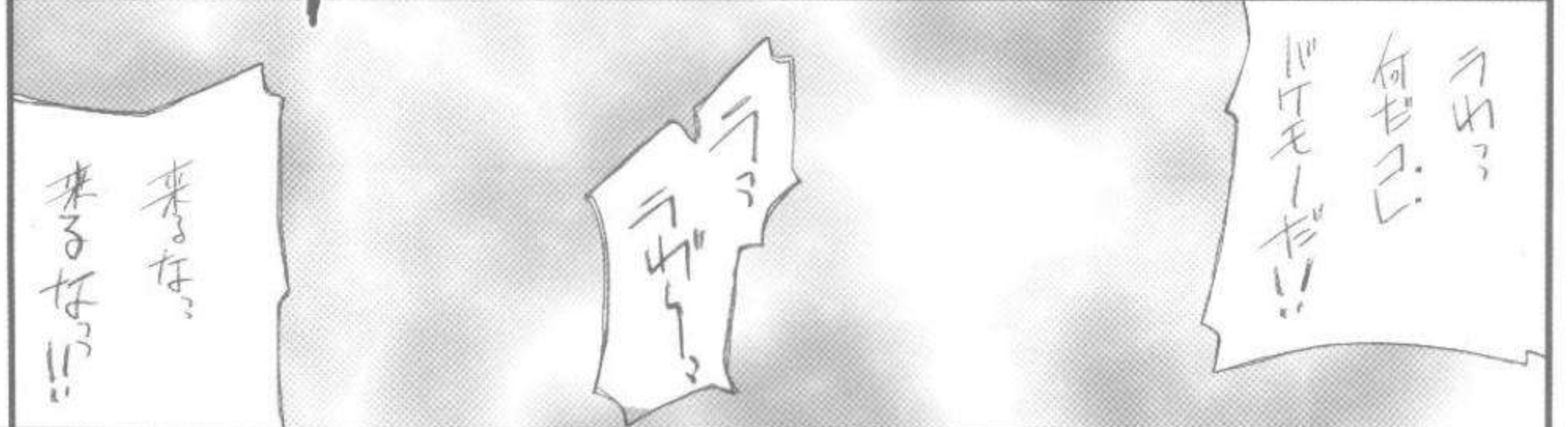
はい

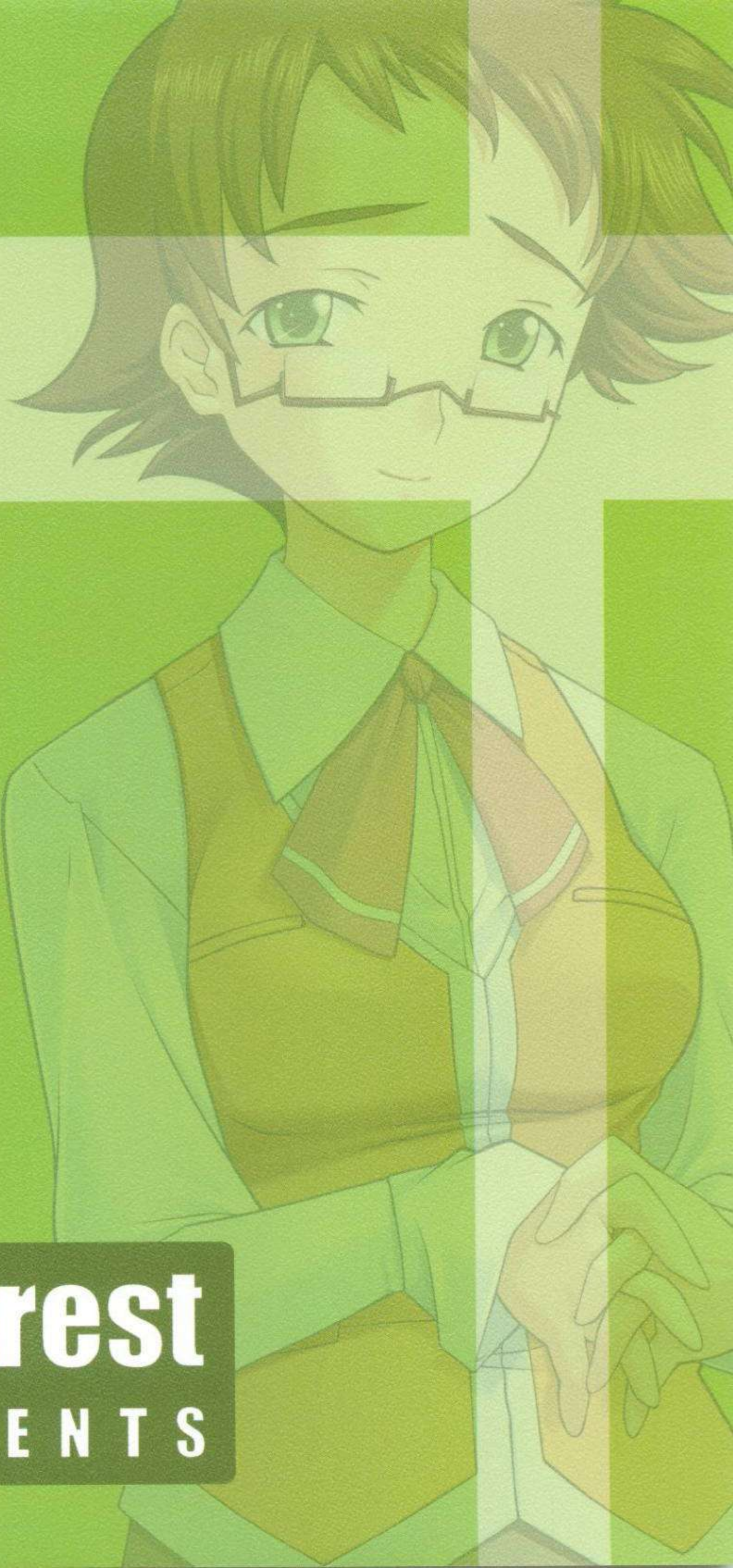
はい
あの存ま……
珠洲セカ……

あいつ性格は悪ヤ
おが体付きが
凶悪セカ

あま……あの……
胸……探……

はい
珠洲の……
顔……考……
勢……





P-Forest
PRESENTS